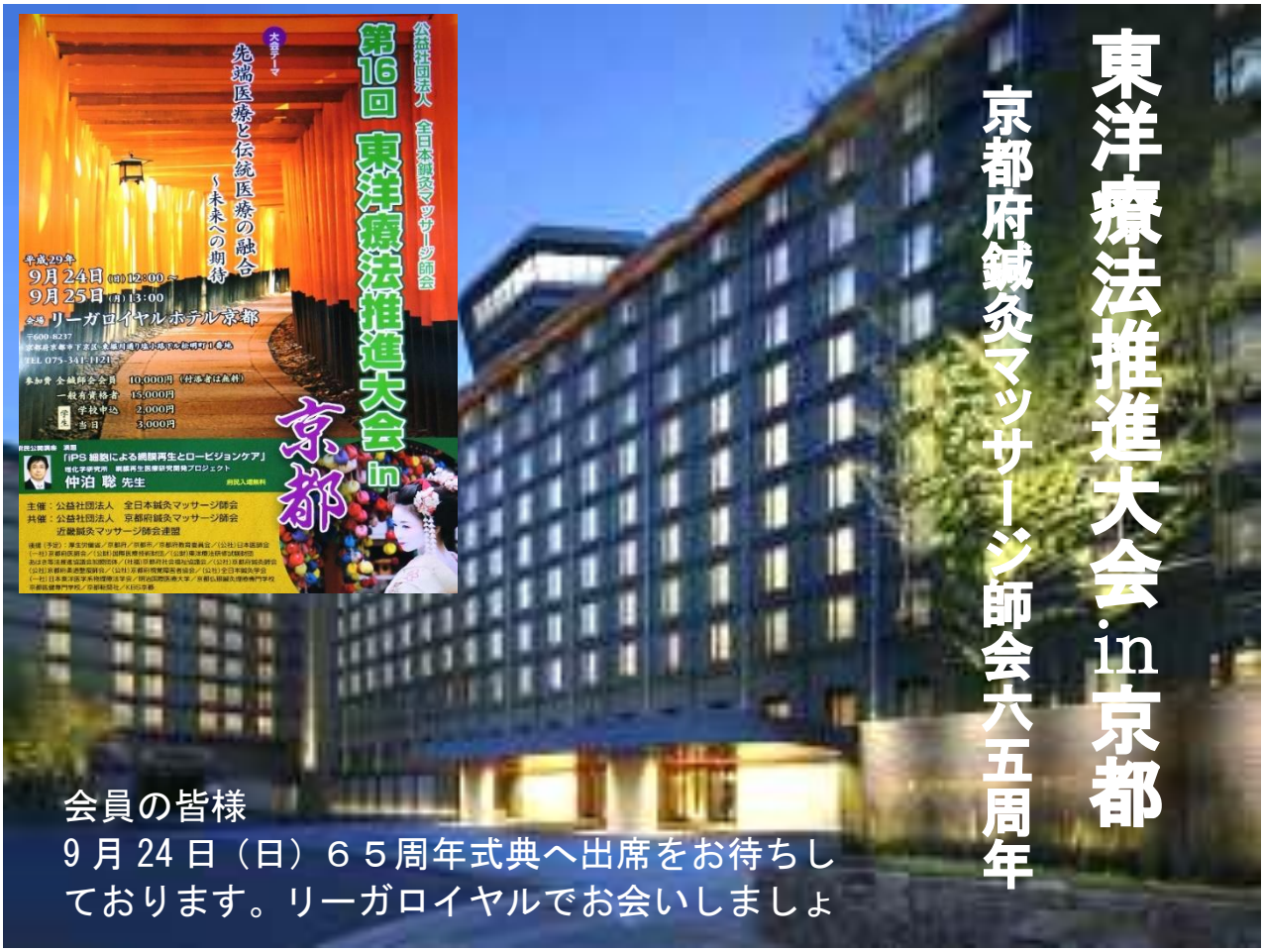
会報9月号ヘッドライン



会員投稿

東洋療法推進大会 in 京都へ結集を

団結無くして生存無し。明日を築こう京都府師会員の力で！！

目前に迫った東洋療法推進大会ｉｎ京都。過去にも京都を舞台に数回の学術大会を開催、その都度、京都府鍼灸マッサージ師会会員の多くが、「自分達の畑は自分達で耕そう。」の心意気で大会に参加し、学識を高め、共に全国業友との人脈を培った。

この輝きは、全鍼師会は勿論、来賓の厚生労働省及び、関係省庁、医師会、国会議員、京都府議会、市会議長等々に我々、京都府師会の組織力と勉学意欲を印象付けた。

そして再び、９月２４日～２５日リーガロイヤルホテル京都において開催される「第１６回東洋療法推進大会」。この大会を通じて、京都府師会には今何が必要かをと問うた時、再び本会の組織力を前面に発揮し、この大会を成功裡に終えること、即ち本会会員の多数がこの大会に参集し本会の学習意欲を世間に披露する、絶好の機会である。

昨年の東洋療法推進大会の模様

我々は医療の一翼を担いつつも西洋医学の狭間に立って思う存分奮闘出来ないのが現実であり、国民の医療に対するニーズも複雑多様化している今日、西洋医学のみで国民の健康を支えられる時代は終焉を迎えつつも、我々の卒後研修や勉学意欲の低下から現実は程遠い。

某国立医科大学教授が、近い将来鍼灸師からノーベル賞候補をと予言して１０数年、またスポーツ医学とマッサージは表裏一対の見解とした。そこで明日への可能性は何であるか、今回の大会で鍼灸マッサージの振興且つ全人的医療の一旦を担うべく、一段の学研で研鑽され、先生方の輝しい将来に繋げること。そして、今大会と同時に伝統ある京都府鍼灸マッサージ師会は先人の遺訓を大切にし独自の企画、６５周年記念式典も開催する。共に親睦懇親会には楽団の演奏や祇園から舞妓、芸妓の祝舞。その後、会場のテーブルへは御酌等々と企画が満載されています。

東洋療法推進大会の大会旗が京都へ引き継がれました。

また、今回の大会において、京都府鍼灸マッサージ師会会員には、参加費の補助を設け積極的に参加していただくよう勧めています。この機会に全国の会員らと共に活力ある斯界を作っていきましょう。

東洋療法推進大会 in 京都　　実行委員　　足刈　辰雄

京都府鍼灸マッサージ師会災害コーディネーター研修報告

７月２３日（日）１０時～１５時迄第３回災害コーディネーター研修会が福知山の京都府立中丹勤労福祉会館で開かれました。

平成２４・２５年の水害時、福知山市災害対策本部で活動された福知山市福祉保健部の林様に当時の様子を写真と共にお話し頂きました。

台風によってたびたび起きた由良川の氾濫（外水害）や、線状降水帯が街中の排水許容量を超える豪雨を発生させることから市内が水浸する（内水害）となった時に備える為、気象庁警報前の注意報発令段階で対策チームが召集され避難所を開設するように改められたり、平時に小学校を周って水害に対する知識を啓蒙されたり、市内排水ポンプの増設等、その後の行政としての取り組みも併せて伺いました。

また、ご自身の事務所も被災されたNPO法人京都丹波・丹後ネットワークの森田副理事長より、水が引いた後に残った泥の掻き出しやデータのバックアップ、復旧作業等具体的なご苦労について伺いました。

午後からは日比先生が準備された段ボール製組み立てベッドの強度を実際組み立てて確認したり、水害当時に治療院が被災された先生が営業再開まで９ヶ月かかった経緯をお話しされました。泥だらけになったカルテは使用不可の証拠写真として撮影した上、ご実家

で焼却されたりといった営業再開までの様々なご苦労話を伺い、避難所を鍼灸マッサージのボランティアで廻られた先生に最初のアプローチの難しさや後に活動が認められ新聞に載った経緯を伺ったりしました。

この様な水害時に京都市内からどの様なタイミングで、どういった内容の、またいつまで支援を行うべきか。２班に分かれてシュミレーションを行いました。２班の発表に質疑応答を経て終了しました。

今回は京都府理学療法士会災害対策委員長 万谷先生にもご参加頂き、一緒に考え、お互い協力し合う形を作っていこうという雰囲気が出来ました。

我々京都府鍼灸マッサージ師会災害コーディネーターとして、この様な災害時のマニュアル作成、会員の無事を確認し合う連絡網の構築や具体的な支援体制を鍼灸師会、障害者団体とも連携し、明確に組織して、京都府・京都市と災害協定を結ぶべく努力して参ります。

【洛中ブロック 吉舎 定良】

写真　上　福知山災害状況　　写真　下　第１回２回災害対策研修会の様子

普段できないことは、災害のような非常時にはなおのことできない。「遠藤　恵子」

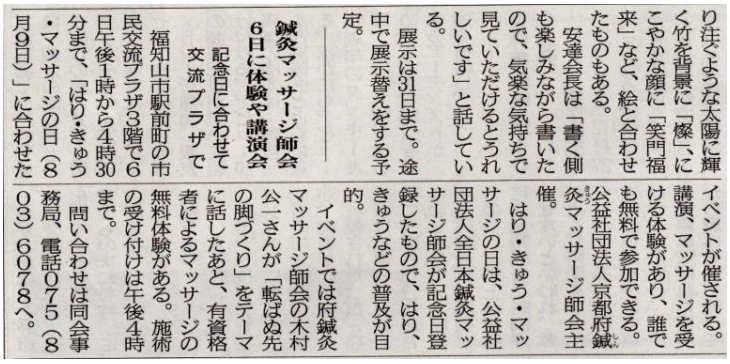
災害時の避難生活では、下着やトイレの問題、異様な気配におびえる幼児のケア、性犯罪の増加など、大ぶりな視線からは外れる難事が多々ある。そして何より日頃からの地域内のつながりが試される。

府市民健康教室開催　北京都ブロック

８月６日（日）、市民交流プラザふくちやまにおいて、参加者へ啓蒙用のウェットティッシュ、団扇の配布、木村公一先生の講演、国家資格者によるマッサージ無料体験施術を行いました。参加会員は、足立、伊関、大槻、田中、搗頭、山口、廣瀬（以上北京都ブロック・敬称略）、洛東ブロックから木村先生、本部から朝田会長、山内財務部長が参加。

福知山では初開催で、参加者は２４人でした。木村先生の「転ばぬ先の脚づくり」講演後も、参加者による木村先生への質問・相談等があり参加者の関心の高さを感じました。　マッサージ無料体験施術後、「マッサージが身近になった」「気持ち良かった」「楽になった」との声を頂きました。　福知山の地元の新聞社による取材もあり、後日記事にして頂きました。京都府鍼灸マッサージ師会をアピールして有資格者と無資格者の違いを訴えていきます。

【　北京都ブロック長　伊関　】



鍼灸マッサージ師会
6日に体験や講演会
記念日に合わせて
交流プラザで

り注ぐような太陽に輝く竹を背景に「燦」にこやかな顔に「笑門福来」など、絵と合わせたものもある。

安達会長は「書く側も楽しみながら書いたので、気楽な気持ちで見ていただけるとうれしいです」と話している。

展示は31日まで。途中で展示替えをする予定。

イベントが催される。講演、マッサージを受ける体験があり、誰でも無料で参加できる。

公益社団法人京都府鍼灸マッサージ師会主催。

はり・きゅう・マッサージの日は、公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会が記念日登録したもので、はり、きゅうなどの普及が目的。

イベントでは府鍼灸マッサージ師会の木村公一さんが「転ばぬ先の脚づくり」をテーマに話したあと、有資格者によるマッサージの無料体験がある。施術の受け付けは午後4時まで。

問い合わせは同会事務局、電話075（803）6078へ。

足を丈夫に保つ
ストレッチも
府鍼灸マッサージ師会が体験会開く

公益社団法人京都府鍼灸マッサージ師会（朝田聖二会長）は6日、福知山市駅前町の市民交流プラザで、有資格者によるマッサージの無料体験会を催した。はり・きゅう・マッサージの日（8月9日）に合わせた催しで、参加者らが本格的なマッサージの施術を体験した。

はり・きゅう・マッサージの日は、公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会が、鍼灸などの普及をめざして登録したもので、この日にちなんで各地で関連イベントが催される。

一人ひとりの状態に合わせた有資格者のマッサージを体験した

交流プラザでは初めに、府鍼灸マッサージ師会の木村公一さんが「転ばぬ先の脚づくり」と題して講演。足を丈夫に保つためのストレッチを、参加者18人に実践しながら教えた。

このあと無料体験会があり、参加者はあん摩マッサージ指圧師の資格を持つ会員から、足、肩、腰などそれぞれに合わせたマッサージを受けた。

参加した70歳の女性は「ひざが悪いので参加しました。ストレッチで痛みがだいぶ楽になりました。いつまで

８月２日水曜日
８月８日火曜日にはりきゅうの日事業
両丹日日新聞に掲載されました。

『キッズ本格おしごと体験』

８月９日の「はり・きゅう・マッサージの日」の関連行事として８月１１日㈷、イオンモール五条で開催された「キッズ本格おしごと体験」に朝田会長はじめ山内先生・北川先生・吉舎先生と共に参加してまいりました。

イベント自体は６回目だそうですが当会は初参加で、他にアナウンサー、声優、ネイリスト、自動車整備士に海上保安官、警察官のお仕事体験など多職種にわたっていました。

今回は子供達にお仕事を体験してもらうという趣旨なので、子供達におにいちゃん先生・おねえちゃん先生となっていただき、一緒に来場したお父さん、お母さんやおじいさん、おばあさんにこちらで用意した代表的なツボ８つを押さえてもらいました。

百会・風池・肩井・曲池・合谷・内関・足三里・三陰交の取穴を一緒に行い、簡単な効果を説明して、お家でも親子でマッサージ出来る様に練習してもらいました。

お母さんに「気持ちいいよ～」と言われて嬉しそうにマッサージしている子供さんを見ると暖かい気持ちになりました。親子のスキンシップとしてもマッサージは効果があると思います。

今回は鍼・灸を取り扱うことが出来ませんでしたが、小児鍼やパイオネックスも体験してもらいたかったです。未就学児から小学生までの 98 名のお子さんに体験いただきました。

各ブロックでも親子体験などのイベントを企画される時は取穴図をお渡し出来ますので事務局にお尋ね下さい。

【　洛東ブロック　戸中　】

読売新聞８月１２日版に掲載されました。

私が小中高の生徒に斯界の啓蒙普及目的で実施したかった内容を今回、小学校低学年から年中さんの年齢層で行い、これが実施できたことは今後の啓蒙普及の在り方を考えるきっかけにもなったと感じました。

参加の親子の方々からは、子供にマッサージをしてもらうことで、より親子の絆を深めることに繋がるとの声がきけました。

これらの活動を行いながら、無免許対策のチラシ等を頒布できたことで効果的な啓発になったと思います。

【　洛中ブロック　山内　敏司　】

太陽ヶ丘プールサイドのマッサージボランティア活動

８月６日日曜日の台風前の猛暑の中、日除けのテントの下には、４台のベッドに、男性５人・女性３人の施術者と、受け付けやベッドメイキングの手伝いに来てくださった３人のサポーターを合せ、総勢 11 人が、11 時の開始前から、患者様を今か今かとまちかまえていました。昨年は、開始前から次々と患者様が来てくださったので、今年はもっと多いのではと思っていたのです。ところが、余りの暑さのせいか誰も来て下さいません…仕方がないから、スタッフの一人をサクラにマッサージを始めてすぐに一人目の方が来て下さいました。そこからは、待ち人数を 2~3 人のまま、ほぼ途切れることなく、３時の終了を迎えることができました。参加する私としては、自分が治療をしながら、他の先生方の治療を見られることが一番の楽しみです。

各々の先生方のアプローチに、患者様が様々な反応を示されるのを見ることが出来るのも大きな魅力です。また、普段は一対一が基本の仕事なので、同業の方と過ごす時間は、待ち時間さえ心地よい会話の時間に思えました。来てくださった患者様からすると、プールの付き添いの合間にマッサージをしてもらえるというのが魅力のようでした。その上に、受けてみたら予想外に上手かったと、お友達や他のご家族が後から来て下さることもあり、無資格者の多い街のリラクゼーションマッサージとは違う本物のマッサージを体験していただけたのではないかと思います。

そして、この取り組みで一番大切なことは、この取り組みが、単なるリラクゼーションマッサージという位置づけで、プールサイドでのサービスとして、企画されているわけではないということです。この企画は、山城運動公園が、健康推進事業の一環として位置づけて下さっているのです。健康のために、スポーツを通して、身体を使う。そして、健康のために、マッサージで身体を整え、足りない筋力や、必要な体操をアドバイスしてもらえる。そして、アドバイスをもとに身体を鍛える。これをセットで提供することで、マッサージとスポーツの相互関係が一つの形になり、本当に意味のある企画になると考えていて下さっているようです。

これは、マッサージ師によるマッサージが、予防医学として、また、きちんと対策をアドバイスできる専門家として評価をいただいているからこその位置づけだと思います。この期待を裏切ることなく、この取り組みに応えていきたいと心から思いました。

そして、願わくば、考えて下さっている以上の専門性を持って、この企画を実行して行けたらと思います。この取り組みの先には、超高齢化社会を乗り切る大いなる知恵が蓄積できて行くのではないかと、夢が大きく広がる一日となりました。最終的には４０名の受療者がありました。

企画の全てを準備して下さった北田先生をはじめ、太陽ヶ丘の職員の方々に厚く御礼申し上げます。

＜参加者名＞

清水隆司・田中美香・吉舎定良・南智治・伊藤美智子・笹間恵子・宮本貴司・前田桂吾
北田義博・北田洋子・北田彩乃（順不同）　　【洛南ブロック　田中　美香　】

沓掛寮デイサービスにて、巡回施術

７月 17 日(月・祝)13 時～16 時、西京区にある沓掛寮デイサービスにて巡回施術を行いました。受療者は利用者様と職員の方々を含めて 29 名でした。「毎年ありがとう、来年も楽しみにしてるね」と声を掛けて下さる方も多く、とても喜んでいただけました。施術者は 10 名でした。なお、当日 18 時より８名で向日町周辺の「きまぐれ赤とんぼ」で懇親会を行いました。参加していただいた先生方、お忙しい中ありがとうございました。

【　洛西ブロック　久保裕之　】

東洋療法推進大会 in 京都の成功と永年会員＆会員全ての納涼慰労会

納涼会開催報告

８月２０日（日）夕刻６時開宴
互助厚生部主催
「東洋療法推進大会in京都の成功と永年会員＆会員全ての納涼慰労会」と称して会員１６名が集いました。

鴨川の水の流れと、夕暮れに浮かぶ赤い提灯、移り行く時の流れに身をまかせ、語り合う仲間とのひと時は限りなく美しい。
互いの出会いに喜び、共に過ごすこの時に皆酔いました。

誰もが、京都大会と、６５周年の成功を願い、お開きは万歳三唱！

リーガロイヤルホテルでまた会いましょう。

鴨の床納涼会　五句

頭より　喰む塩鮎の　太さかな
料理とは　言ふに少なし　鱧おとし
氷片を　浮かして焼酎　ぐいぐいと
知己と酌む　酒に風来る　納涼会
床に灯の　ともるや鴨の　せせらぎと

洛西ブロック
翠江

【　洛中ブロック　田口幸三郎　】

＜第２回生涯教育講座開催のご案内＞

平成２９年度第２回生涯教育講座を下記の通り開催しますので、会員の皆様には万障お繰り合わせの上、ぜひご出席いただきますようお願いいたします。

日　時　：　１０月２２日（日）　９：００～１６：１０
場　所　：　本会会館２階会議室
内　容　：　講座１　テーマ　「スポーツ障害とお灸療法」（臨床４単位）
講　師　明治国際医療大学　保険・老年鍼灸学　助教
吉田　行宏　氏

講座２　テーマ　「キネシオテーピング」（臨床４単位）
講　師　ピップスポーツ・スーパーバイザー
ピップ・テーピングマイスター
横部　弘　氏

定　員　：　各講座　３０名

受講料　　会員・学生　各講座　５００円　　一般　各講座　１０００円

申込み　：　１０月１９日(木)までに、本会事務局まで電話(075-803-6078)または
ＦＡＸ(075-821-2390)にて所属ブロック、氏名、使用文字をお知らせ下さい。

＜第３回生涯教育講座変更と内容決定のお知らせ＞

日　時　：　１１月１２日（日）　９：００～１６：１０

場　所　：　京都府立盲学校　理療室（京都市北区紫野花ノ坊町１番地）

内　容　：　講座１　テーマ　「陸上長距離・マラソンスポーツ障害理論」（基礎医学４単位）
講座２　テーマ　「陸上長距離・マラソンを中心としたスポーツマッサージ実技」
（臨床４単位）
講　師　京都アスレチックマッサージ研究所
メディカル＆スポーツマッサージ洛楽治療院院長
高岡　雅弘　氏　（２講座とも）

※　受講申込みの詳細につきましては、次月会報にてお知らせいたします。

＜スポーツケア部からのお知らせ＞

スポーツケア部では会員がスポーツ現場で活動出来る機会を増やし、鍼灸マッサージの技術と知識の向上及び、スポーツ現場でのトレーナー活動が出来る人材育成のために、会員から幅広く情報提供を求めます。

市民マラソンやママさんバレー、あるいは学校の部活や少年野球等の練習や試合会場で選手のサポートスタッフとして活動出来る場があれば、情報提供をお願いします。
情報提供は下記のメールアドレスまで。office@ksmk.jp
件名にスポーツケア情報提供
本文に氏名、ブロック、情報提供内容を入力して下さい。　【スポーツケア部】

＜スポーツケア部、洛北ブロックサポートスタッフ募集＞

９月９日(土)島津アリーナ京都(京都府立体育館)体育館フェスタ開催時に鍼灸マッサージの無料体験施術とロコモテストを行います。
スポーツケア部と洛北ブロックが合同で行いますのでご協力よろしくお願いします。

平成 29 年９月９日(土)
９：００~13：00 鍼灸マッサージ無料体験
14：00~16：00　ロコモ測定会

＊＊申し込み＊＊　京都府鍼灸マッサージ師会　075―803－6078
【スポーツケア部】

法　制　だより　今月の報告

■指導要請■
1．中丹東保健所へ２件……　無免許者による違法広告、違法業務の疑い
有資格者による違法広告
2．はりきゅうマッサージの日の啓発活動
チラシ、ティッシュ、ウェットティッシュ、うちわの配布

配布日	イベント	配布場所
８月６日（日）	啓発活動	四条河原町
８月６日（日）	太陽ヶ丘健康ブース	太陽ヶ丘
８月６日（日）	府市民健康講座	福知山市
８月１１日（金）	キッズ本格お仕事体験	イオンモール五条

参加者の皆様、暑い中、お疲れ様でした。

◇◇◇　法制部へ情報提供をお願いします　◇◇◇
無免許業者によるビラやチラシ等の案内、看板、施術等の情報提供を本会事務所へお寄せください。
TEL 075-803-6078　FAX 075-821-2390　【法制部　山﨑宣彦】